

令和7年度第7回むかわ町子ども化石くらぶ（ハドロキッズチーム）開催報告

開催日：令和8年2月22日（日）

実施場所：穂別町民センター

令和7年度むかわ町子ども化石くらぶ第7回（最終回）のポスター発表会および修了証授与式を行いました。ポスターの課題は「化石くらぶで学んだことか、化石に関連すること」で1月に提出したものです。今までの回とは異なり、3-6年生合同で開催しました。

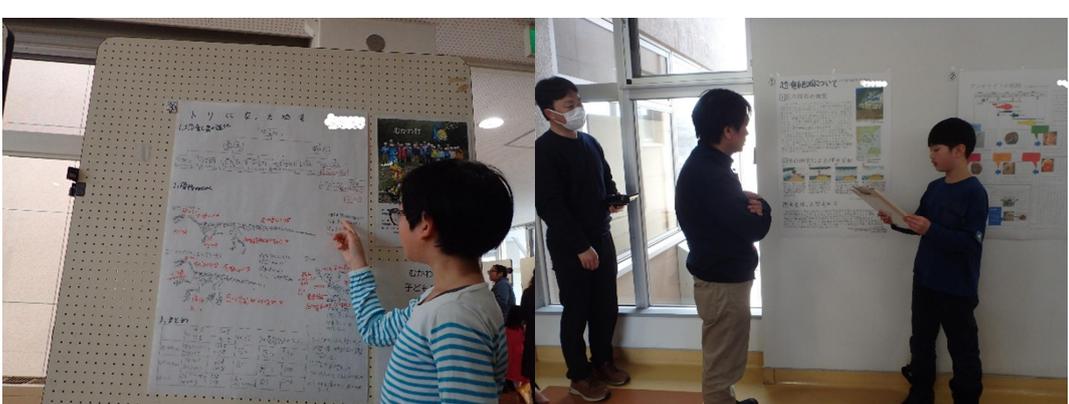


会場のようす

22名の会員児童が参加しました。初めにポスター発表の仕方を西村学芸員から学びました。そのあとで、3グループに分けて、1グループ40分間のポスター発表コアタイムを設けました。コアタイムの間、発表者は自分のポスターの前で説明を行うとともに、コアタイム以外の会員は、ほかの会員の発表を聞いて回りました。



学芸員によるポスター発表の見本





ポスター発表のようす

計2時間のポスター発表コアタイムを終えてから、西村学芸員によるポスター発表講評、今年度で学んだことのおさらいを行いました。加えて、博物館の1年間活動報告を行いました。

博物館活動報告の後に北海道大学大学院理学研究科博士課程前期（修士課程）に在籍されている杉浦寛大氏（穂別博物館ボランティア）の話をお聞きしました。杉浦氏は、小学生のころから穂別博物館に通われている、“化石くらぶの先輩・兄貴”にあたる方です。先日出版された白亜紀の鞘形類（イカ・タコの仲間）に関する学术论文を発表していただくとともに、化石博士になるための心構えを教えてくださいました。

最後に、修了式で杉浦氏から修了証の授与が行われました。



西村学芸員によるポスター講評など



杉浦氏による講演



修了証授与の様子。

2月22日の活動では、中高生のボランティア5名、博物館ボランティア3名の方にお手伝いをしていただきました。ご協力ありがとうございました。

むかわ町穂別博物館 学芸員 西村智弘
主任 干場芽衣

写真の一部は編集しています。